

中国に統括会社を新たに設立 事業拡大に向けて経営体制を強化

株式会社日立産機システム(取締役社長:青木優和/以下、日立産機)は、中華人民共和国(以下、中国)での事業拡大に向けて、2014年10月1日付で、中国・上海市に日立産機系統(中国)有限公司(総経理:潘耀華/以下、日立産機中国)を設立しました。日立産機中国は、2015年1月から営業開始予定で、日立産機の中国事業を統括します。中国における産業機器事業のサービス・販売・製造を担うことで、現地主導型事業を展開し、多様化する顧客のニーズや市場の変化に迅速に対応していきます。

中国のGDPは今後も7%程度の伸長が予測され、社会インフラへの投資や省エネ製品の需要拡大などにより、産業機器市場が堅調に伸長することが見込まれます。日立産機では、中国をグローバル事業拡大のための重点市場と位置付けており、2002年には、インバータや空気圧縮機の製造拠点として南京日立産機有限公司を設立し、2009年には、アモルファス変圧器の製造拠点として日立銭電(杭州)変圧器有限公司を設立するなど現地での体制を構築してきました。現在は、中国に約70の販売代理店を有しており、その販売網を活用しながら事業拡大を図っています。

日立産機中国は、こうした中国での事業のさらなる拡大に向けて新たに設立するものです。日立産機中国では、経営・事業判断の権限を持ち、多様化する顧客のニーズや市場の変化に迅速に対応していきます。具体的には、これまで日立産機が担っていた経営・事業判断および日立(中国)有限公司が担っていた産業機器の販売・サービス部門を日立産機中国に移管するとともに、南京と杭州に位置する2つの製造拠点を傘下に置き、サービス・販売・製造の一体運営を図っていきます。

日立産機は、日立産機中国の設立により中国での事業統括機能を強化し、より強固な事業運営を行っていきます。また、今後も日立産機は、顧客のニーズに対応した技術・製品を提供することで、中国でのさらなる事業拡大を図るとともに、中国社会に一層貢献していきます。

■日立産機中国の概要

| | |
|------|---|
| 名称 | 日立産機系統(中国)有限公司 (Hitachi Industrial Equipment Systems (China) Co.,Ltd.) |
| 所在地 | 中国・上海市 |
| 総経理 | 潘耀華 |
| 事業内容 | 空気圧縮機、インバータ、変圧器、産業用インクジェットプリンターなど各種産業機器製品の販売、アフターサービス |
| 従業員 | 62名 |
| 資本金 | 5千万人民元(約850百万円) |
| 出資比率 | 日立産機100% |

■お客様お問い合わせ先

株式会社日立産機システム 営業統括本部 海外営業企画部 [担当:鈴木、関口]

〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地AKSビル

電話:03-4345-6529

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
